

市政記者各位

令和6年5月1日  
福岡市科学館

福岡市科学館ドームシアター

## 6月5日(水)～ プラネタリウム新番組上映決定!

福岡市科学館ドームシアター(プラネタリウム)では、6月から新番組を上映開始します!  
ぜひご取材ください。

### コズミック・ハーモニー 138億年の響き

#### 宇宙の音に包まれて。

138億年前に宇宙が誕生した時、宇宙最初の「音」が響き渡っていました。その「音」は宇宙誕生138億年後の現在、何処で響き渡っているのでしょうか。立体音響の先駆者・富田勲さんが奏でた名曲と共にこの宇宙に響き渡る「音」を見つけに行きませんか。

#### 登場する富田勲の作品

- ・組曲「惑星」より木星・火星・金星・水星 (作曲：ホルスト)
- ・月の光 (作曲：ドビュッシー)
- ・答えのない質問 (作曲：アイヴズ)
- ・亡き王女のためのパヴァーヌ (作曲：ラヴェル)
- ・青い地球は誰のもの2020 (歌：カノン 作詞：阪田寛夫 作曲：富田勲 編曲：津田賢吾) ほか



#### ナレーションは俳優の松重豊さん

作品のナレーションは俳優の松重豊さんが担当。優しく包みこむ松重さんの素敵な声をプラネタリウムでどうぞお楽しみ下さい。



#### 富田勲 × 没入体験

「自然界では鳥の声や川の音とか色々な方向から聞こえてきて正面がない。だから僕の音楽も正面がないように作っている。」— 富田勲  
サラウンド音源、VRや360°映像、音や映像の没入体験が話題になって久しいですが50年も前から包みこまれるような立体的な音の世界を作り出していた人がいました、音楽家・富田勲さんです。シンセサイザーを駆使して生み出した音楽は「トミタ・サウンド」と呼ばれ世界中の多くの人に愛され、日本人として初めてグラミー賞4部門にノミネートされました。マイケル・ジャクソンが来日した際には「トミタに会いたい!」と富田家を訪問しました。

富田さんが作曲した音楽は今現在も多くの人の耳に届いており、NHK「きょうの料理」のテーマ曲や東京ディズニーシーのエントランスにあるアクアスフィアで流れている立体音響のテーマ音楽はパークを訪れる人々を楽しませています。TVアニメ「ジャングル大帝」、

「リボンの騎士」などの音楽も手掛け多くの子どもたちに夢を与え続け、晩年にはバーチャル・シンガー“初音ミク”をソリストに迎えた「イーハトーヴ交響曲」を発表。自身の心の中に描いた壮大なイメージーションを音楽と最新技術で表現してきました。

参考) プロフィール

### 音楽：富田勲 (とみた いさお)

音楽家 富田勲 慶應義塾大学在学中から作曲家として活動を始め、NHK「きょうの料理」など番組テーマ曲、NHK大河ドラマ、手塚治虫作品、山田洋次監督作品など多彩な分野で作編曲家として優れた作品を数多く残す。1974年に米国RCAレーベルから発表したシンセサイザーによる作品「Snow Flakes are Dancing」は、日本人として初めてグラミー賞4部門にノミネート、その後の一連のアルバムも世界中で大ヒットした。音響効果をも含めた音楽は「トミタ・サウンド」と呼ばれクラシック・ファンのみならず、世界中の幅広い層から支持されている。

### ナレーション：松重豊 (まつしげ ゆたか)

1963年 1月 19日生まれ、福岡県出身。舞台やドラマ、映画など幅広く活躍。近年の主な出演作に映画「ヒキタさん！ご懐妊ですよ」、「余命 10年」、「ツユクサ」など。「青春 18××2 君へと続く道」が 5月 3日公開予定。ドラマでは、「今ここにある危機とぼくの好感度について」、「いりびと -異邦人-」、「カムカムエヴリバディ」、「どうする家康」など。また、雑誌「クロワッサン」で『たべるノヲト。』のエッセイを連載中。

### 監督・脚本・プラネタリウム演出：新井達之 (あらいたつゆき)

1964年、東京都出身。千葉大学理学部地学科卒業。国際プラネタリウム協会会員。

1990年から2022年まで、東京都内の公立博物館の天文担当学芸員として、100本以上のプラネタリウム番組制作を担当。デジタルプラネタリウムによる宇宙の映像と音楽を融合させた番組シリーズ、観客参加型の番組シリーズなど、宇宙を知る感動を新しいスタイルで伝えるプラネタリウム番組を追求してきた。現在は宇宙コンテンツクリエイターとして、音楽系クリエイターユニット『ソラノワ』などで活動。



### 天文監修：杉山直 (すぎやま なおし)

ドイツ生まれ。理学博士。1984年早稲田大学工学部卒業後、広島大学大学院理学研究科博士課程を修了し、1991年東京大学理学部助手に着任。1996年から京都大学理学研究科助教授、2000年から国立天文台教授。2006年名古屋大学理学研究科教授、理学研究科長、理事・副総長（統括・総合調整担当）を経て、2022年4月より名古屋大学総長。専門は、宇宙物理学・宇宙論、特に宇宙マイクロ波背景放射や宇宙の構造形成の研究。西宮湯川記念賞、日本学術振興会賞、日本天文学会林忠四郎賞を受賞。



## 番組概要：一般番組『コスミック・ハーモニー 138億年の響き』

投映期間	2024年6月5日(水)～2024年9月9日(月)※投映スケジュールは館HPを参照
時 間	約45分間 (約15分間の今夜の星空生解説+約30分間の番組投映)
観 覧 料	全席自由席 大人510円(税込)、高校生310円(税込)、小・中学生200円(税込)、未就学児無料
観 覧 券	当日9時30分より3階総合案内/チケットカウンターにて販売
対 象	小学校高学年以上(推奨)
詳 細	<a href="https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2024/05/CosmicHarmony.html">https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2024/05/CosmicHarmony.html</a>

# 宙語り2024夏 めざせ！星空マスター ～夏の星座編～

## 夏の星座をゲットしよう！



今回の宙語りの舞台は、夏の星空スタジアム。宙くんと一緒に、星空マスターをめざしてクイズ大会に参加しましょう。「夏の大三角」や「さそり座」、ちょっと珍しい「こぎつね座」など、夏の星空や星座の秘密に迫るクイズをたくさん取り揃えてお待ちしております。

クイズはランダムで、星座の基本から専門的なものまで、そしてトリビアやクスッと笑えるものなど、その回によって変わります。

めざせ全星座ゲット！！あなたは星空マスターになれるかな？

## “宙語り（そらがたり）”とは

福岡市科学館では、最新鋭のプラネタリウムシステムを駆使し、宇宙の最新情報やクイズなど、観覧者とのインタラクティブな展開を取り入れた、新しいスタイルの生解説投映を行っています。個性あふれる解説員が季節毎に違ったテーマでお届けする生解説番組。それが“宙語り”です。さあ、一緒に、宇宙への扉を開きましょう！

## 番組概要：一般番組『宙語り2024夏 めざせ！星空マスター ～夏の星座編～』

放映期間	2024年6月5日(水)～2024年9月9日(月)※放映スケジュールは館HPを参照
時間	約45分間（全編生解説）
観覧料	全席自由席 大人510円(税込)、高校生310円(税込)、小・中学生200円(税込)、未就学児無料
観覧券	当日9時30分より3階総合案内/チケットカウンターにて販売
対象	小学生以上(推奨)
詳細	<a href="https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2024/05/constellation.html">https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2024/05/constellation.html</a>

お問い合わせ先



〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 福岡市科学館

担当：穴澤・崎山・衛藤

メール：pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp

電話：(092) 731-2525（代表） FAX：(092) 731-2530

H P： <https://www.fukuokacity-kagakukan.jp>

